

日本マス・コミュニケーション学会  
第 37 期臨時理事会・議事録

日時：2021 年 3 月 20 日（土）10:00～11:00

場所：オンライン開催（Zoom）

出席者（21 名）：理事＝赤木、李、飯田、井川、井上、佐伯、佐幸、佐藤、鈴木、土屋、津田、丹羽、日高、福間、水越、水島、山田、吉見、渡辺。 監事＝小川、辻。

欠席者（4 名）：音、河崎、高井、林。

事務局出席予定者（2 名）＝宇田川、近藤。

■審議事項

(1) 次回春季大会のオンライン開催の提案（執行部）

- ・ 開催校である関西学院大学のご意向や、現下のコロナ禍の状況を踏まえ、2021 年度春季大会をオンライン開催することが提案され、承認された。
- ・ 春季大会のプログラム修正の変更について企画委員会に一任することが確認された。

(2) 総会等の実施方法その他詳細についての議論（総務担当）

- ・ 2020 年度総会での内規改正によって、オンラインによる総会の開催および議決を行うことができるようになった。こうした状況に合わせる形で、学会実施規約細則 4 条および 5 条を改正し、理事会および総会の委任状について、電磁的手段による提出ができるように改正することが提案された。
- ・ 上記案については、次回理事会で再度議題にあげ、議論することが確認された。
- ・ オンラインでの総会開催にあたって、下記の点が議論された。
  - 総会後の第 38 期第 1 回理事会には、選挙管理委員会担当理事が同席し、会長選出にかかる実務を担うことが提案され、承認された。
  - 会長の承認にかかる再開総会を、時間的余裕をもたせるために大会二日目に行うことが提案され、承認された。
  - 総会における議決事項について、事務局以外に投票数を数える立会人を選出することが提案された。具体的にどのような形で選出・依頼するのかを今後議論することになった。

- 投票にあたっては、予行練習のパートを設けて、普段 Zoom での投票になれていない会員に対して配慮することが確認された。
- 投票にあたっては、匿名性を担保するとともに、匿名性が保持されていることを周知することが確認された。